

地域フォーミュラリー一覧

項目	薬剤名		備考	開始時期	
胃酸の分泌を抑える薬 プロトンポンプ阻害薬 PPI	ランソプラゾール	推奨薬	ジェネリック薬	平成30年11月～	
	ラベプラゾール				
	エソメプラゾール				
	ボノプラザン	オプション	先発医薬品	令和5年4月～	
食後過血糖を抑える薬 α-グルコシダーゼ阻害薬 α-GI	ボグリボース		ジェネリック薬	平成30年11月～	
	ミグリトール				
高血圧治療薬 アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬 ARB	テルミサルタン		選考理由 ★作用時間が長い ★相互作用が少ない	平成31年2月～	
	オルメサルタン				
コレステロールを下げる薬 HMG-CoA還元酵素阻害薬 スタチン	ロスバスタチン		選考理由 ★作用が強い ★相互作用が少ない	平成31年2月～	
	ピタバスタチン				
骨粗鬆症治療薬 ビスホスホネート製剤	アレンドロン酸Na35mg		週1回内服	令和元年6月～	
	リセドロン酸Na17.5mg		週1回内服		
	リセドロン酸Na75mg		月1回内服		
抗ヒスタミン薬 (アレルギー性鼻炎に限る)	ロラタジン		選考理由 ★眠くなりにくい(安全性)	令和元年12月～	
	フェキソフェナジン				
抗インフルエンザ薬 (成人の治療に限る)	内服	オセルタミビル	推奨薬	1日2回5日間内服	令和元年12月～
		ゾフルーザ	オプション	1回内服	
	吸入	イナビル	推奨薬	単回吸入	
		リレンザ		1日2回5日間吸入	
	注射	ラピアクタ			
神経障害性疼痛緩和薬	プレガバリン		ジェネリック薬	令和3年4月～	
抗ヘルペスウイルス薬	バラシクロビル	推奨薬	腎機能やアドヒアランスに問題がある場合はアメナリーフを推奨 それ以外はバラシクロビルを推奨	令和3年4月～	
	アメナリーフ	オプション			
高血圧治療薬配合剤 ARB+Ca拮抗薬	テラムロ	テルミサルタン+アムロジピン		令和3年4月～	
	カムシア	カンデサルタン+アムロジピン			
バイオシミラー製剤	インフリキシマブ		先行品より安価	令和元年6月～	
便秘薬	酸化マグネシウム		推奨薬	習慣性が少なく長期間の投与も可能	令和4年11月～
	ルビプロストン		オプション	腸液の分泌促進	
	エロビキシバット			胆汁酸の再吸収を抑制	
	リナクロチド			腸管内への水分分泌を促進	
	センノシド		オプション (屯用)	大腸刺激性下剤は短期間使用を原則とする	
	ピコスルファート				
	センナ・センナ実				
睡眠薬	エスゾピクロン		推奨薬	高齢者は副作用リスクを評価し、オレキシン受容体拮抗薬の使用を考慮すること 高齢者に投与する場合は1mgから開始すること	令和5年12月～
	レンボレキサント		オプション	副作用リスクが高いと判断された場合に使用を考慮すること	
	スボレキサント(併用禁忌薬注意)				

「推奨薬」：後発医薬品（AGを含む）でエビデンスに則り、有効性、安全性、経済性に優れている。後発品以外は推奨薬にならない。
「オプション」：ある特定の状況では使用が推奨される医薬品であり、先発医薬品、後発医薬品のいずれでも可。

この一覧は、有効性、安全性、経済性などの観点から、総合的に最適であると判断され使用すべきと推奨された医薬品集および使用指針になりますので、ご参考くださるようお願いいたします。